

# 第 21 回基礎及び最新の分析化学講習会

## — 食品・環境分析の基礎と最前線 —

環境保全や食の安全を支える分析化学の技術の重要性はますます高まっています。初日は「環境分析の迅速化・オンサイト化・PC制御」に焦点を絞ります。種々の環境測定項目の自動分析に威力を発揮する流れ分析法が2011年3月にJISに採用されました。導入をご検討の方、是非ご参加ください。二日目は「食品分析の高度化」と題し、先端分析機器による食の安全監視に関する講習を行います。両日とも著名な先生方による講演に加え、実演・実習も行いますので、奮ってご参加ください。

主催：日本分析化学会中部支部

共催：フローインジェクション分析研究懇談会，愛知工業大学

協賛：東海化学工業会，日本油化学会東海支部，化学工学会東海支部，高分子学会，東海支部，色材協会中部支部，電気化学会東海支部，日本化学会東海支部，日本原子力学会中部支部，日本接着学会中部支部，表面技術協会中部支部，有機合成化学協会東海支部，日本セラミックス協会東海支部，愛知工研協会，日本環境測定分析協会中部支部，日本食品科学工学会中部支部会

日時：2011年10月6日(木)・7日(金)

場所：1日目(10/6)，愛知工業大学 自由ヶ丘キャンパス

(アクセス：<http://www.ait.ac.jp/access/jiyugaoka.html>)

2日目(10/7)，愛知工業大学 八草キャンパス

(アクセス：<http://www.ait.ac.jp/access/public.html>)

内容：

(1日目，自由ヶ丘キャンパス)

環境分析の迅速化・オンサイト化・PC制御

9:30～15:00 講義

- |                                 |         |      |
|---------------------------------|---------|------|
| 1. 環境関連法令                       | (東海技セ)  | 武吉研治 |
| 2. 流れ分析の基礎と応用                   | (愛知工大)  | 酒井忠雄 |
| 3. 流れ分析法の新JIS規格 JIS K 0170:2011 | (小川商会)  | 樋口慶郎 |
| 4. 分析装置のパソコン計測とモバイル化            | (福井県立大) | 片野 肇 |

15:00～17:00 実演・実習

- |  |              |      |
|--|--------------|------|
| 1. 新JIS規格の実際：オンライン前処理/FIAによる水質試験           | (小川商会)       | 樋口慶郎 |
| 2. フッ素・全シアン <small>の</small> 小型蒸留装置及びFIA装置 | (三菱化学アナリテック) | 大野慎介 |
| 3. パソコンによるアナログ信号入出力の実際                     | (福井県立大)      | 片野 肇 |

17:00～19:00 交流会

(2日目，八草キャンパス)

食品分析の高度化

10:00～15:00 講義

- |                        |               |      |
|------------------------|---------------|------|
| 1. LC-MS/MSを用いる食品分析の基礎 | (アサヒビール)      | 望月直樹 |
| 2. 農産物の産地判別            | (東京電機大)       | 保倉明子 |
| 3. 原子吸光法による食品分析        | (日立ハイテクノロジーズ) | 坂元秀之 |
| 4. MALDI-TOFMSの原理と応用   | (中部大)         | 石田康行 |

15:00～17:00 実演・実習

- |                              |               |      |
|------------------------------|---------------|------|
| 1. LC-MS/MSによる魚介類中の臭素系難燃剤の定量 | (日本分光)        | 土屋博之 |
|                              | (名古屋市環境科学研)   | 長谷川瞳 |
| 2. 原子吸光分析による清涼飲料水分析          | (日立ハイテクノロジーズ) | 坂元秀之 |
| 3. MALDI-TOFMSによる植物油の分析      | (島津製作所)       | 島 圭介 |

<参加費等は裏面>

参加費：分析化学会会員・共催（一般）	2日間	15,000円	1日のみ	10,000円
協賛学協会会員（一般）	2日間	20,000円	1日のみ	12,000円
非会員（一般）	2日間	25,000円	1日のみ	15,000円
主催・共催・協賛学協会（学生）	2日間	2,000円	1日のみ	1,000円
非会員（学生）	2日間	5,000円	1日のみ	3,000円
テキストのみ				5,000円
交流会参加費（2日目のみ受講の方の参加も可）				1,000円

参加申込方法：<http://www.jsac.or.jp/~chubu/pdf/kosyukai-appform.xls> をダウンロードし、必要事項をご記入の上、Emailにて [teshima@aitech.ac.jp](mailto:teshima@aitech.ac.jp) 宛（Email 件名に基礎最新申込とお書きください）に送信ください。同時に以下の銀行口座に参加費をお振込み下さい。

三菱東京 UFJ 銀行，藤ヶ丘支店，普通預金 0120962，

名義：基礎及び最新の分析化学講習会 実行委員長 手嶋紀雄

申込締切：9月 ~~22日(木)~~ 30日(金)，申込多数の場合はこれ以前に締切ることがあります。

問合先：愛知工業大学応用化学科 手嶋紀雄 Email: [teshima@aitech.ac.jp](mailto:teshima@aitech.ac.jp)，  
電話 0565-48-8121（内線 2218）または FAX 0565-48-0076